



中期経営計画 MG20 事業説明会 光エレクトロニクス事業本部

maxell
Within, the Future

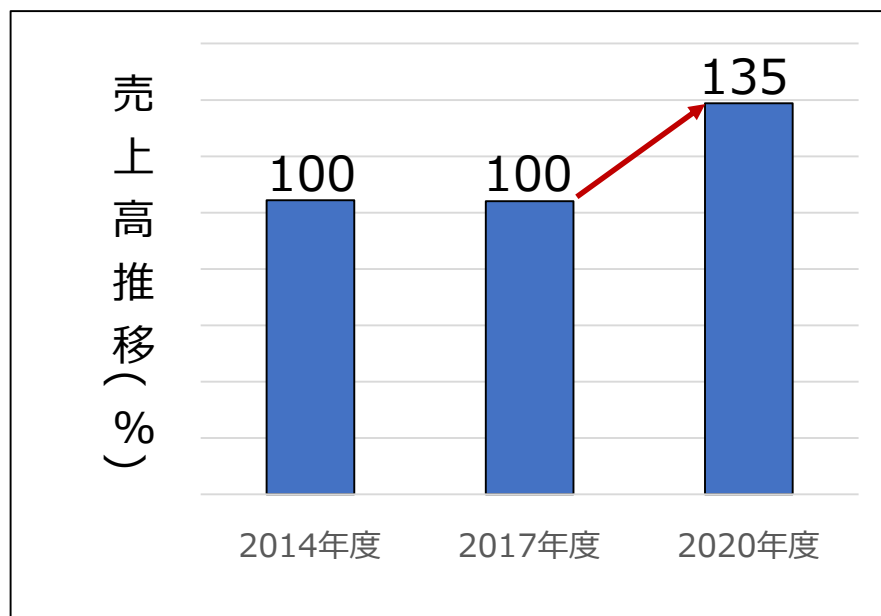
マクセル株式会社
取締役 光エレクトロニクス事業本部長
出口 雅晴
2018/5/29

1. MG20 中期経営計画

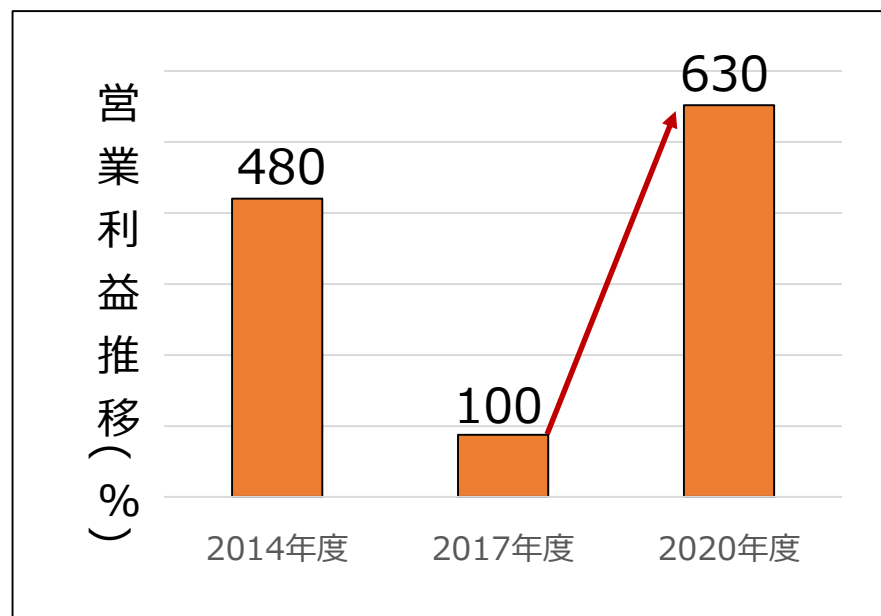
MG20目標

■ 売上高 135% (対17年)
■ 営業利益 630% (対17年)

売上高



営業利益 2020年度営業利益率8%目標



■ 20年度 中計基本方針

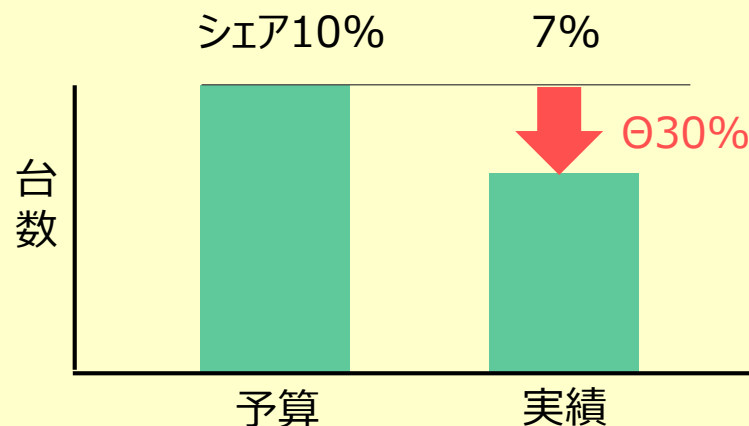
1. プロジェクト事業の収益力回復 (18年)
2. 新商品含む成長事業への投資
(車載レンズ、LEDヘッドランプレンズ、HUD等)

2. 光エレクトロニクス事業本部主要製品戦略

	主要製品	重点戦略	売上	利益率
 住生活 インフラ	プロジェクタ 新光源 ハイエンド 	□ 市場急成長する新光源に集中開発 →自社開発フルラインアップ化(18年)		
	ランプ ボリューム 	□ 収益改善の為に低利益モデルをディスコン（18年） 新光源モデル（LED）に切替で売価アップ	 ディスコン	 ディスコン
 住生活 インフラ	映像ビジネス 	□ プロジェクタならびに周辺機器とのパッケージ商品により教育・デジタルサイネージ等用途への新提案		
 自動車	車載ビジネス 	□ プロジェクタ技術を応用した、車内/路面投写等の映像 新商品提案（カーメカと共同開発品含む）		
 自動車	車載レンズ 	□ 先進運転支援システム(ADAS)市場拡大に向けた センシング用レンズの展開		
 自動車	LEDヘッドランプレンズ 	□ LEDヘッドランプ市場増加に伴うデザイン多様化に 対応した商品展開及びAss'y品への高付加価値化		

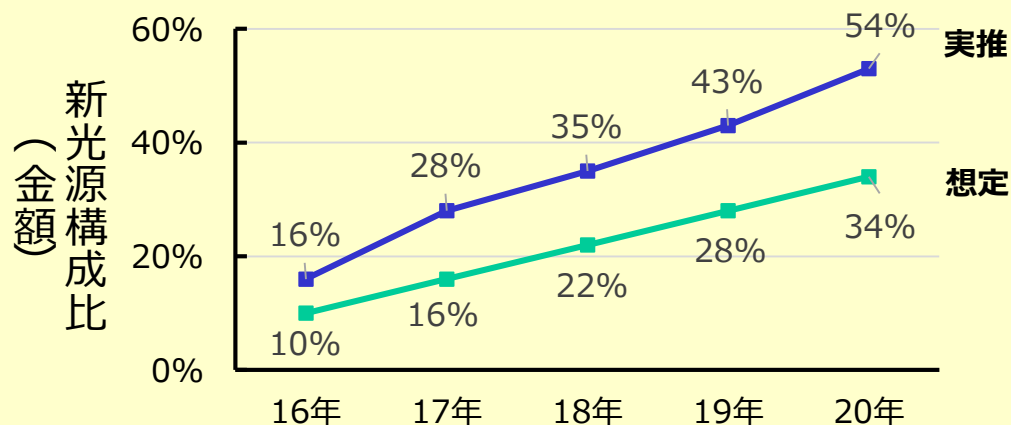
1. 16年震災影響

- ・16年 シェアダウン
- ・新機種(新光源モデル)の開発延伸
- ・16年、17年 材料費低減未達



2. 新光源台頭

- ・新光源への切り替えが加速
- ・従来ランプモデルの台数減



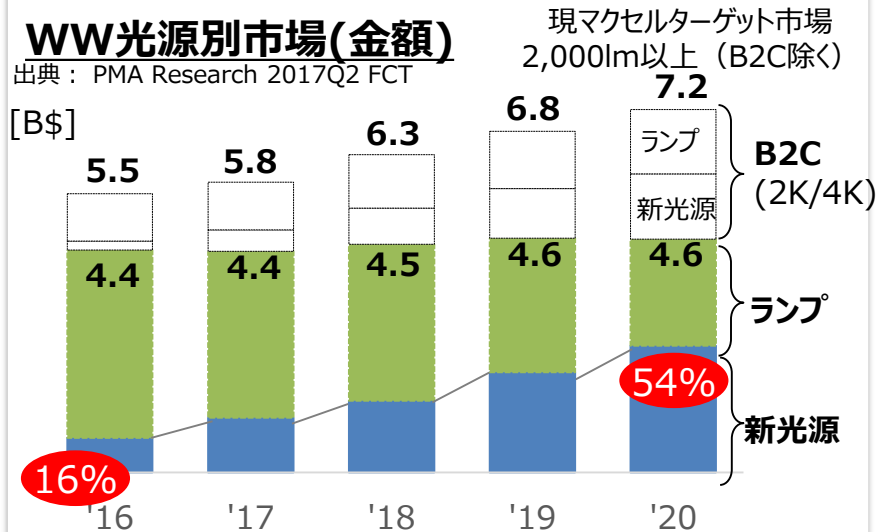
3-2. プロジェクタ

市場規模、成長率

- ・プロジェクト成長率: 横ばい
- ・新光源成長率: 金額130%/年

WW光源別市場(金額)

出典: PMA Research 2017Q2 FCT



主要市場シェア・ポジショニング

WWシェア (新光源) 10%以上

中期経営計画 (MG20) 目標

- ・ プロジェクタ営業利益率 5%以上
- ・ イメージング新事業売上 30億円以上

製品特長 (強み)

- 光学技術
➡ 高効率照明系、高精細投射レンズ等
- 映像技術
➡ HDCR[※]、超解像、多軸色補正
- 高効率冷却技術

※High Dynamic Contrast Range 信号処理の独自技術

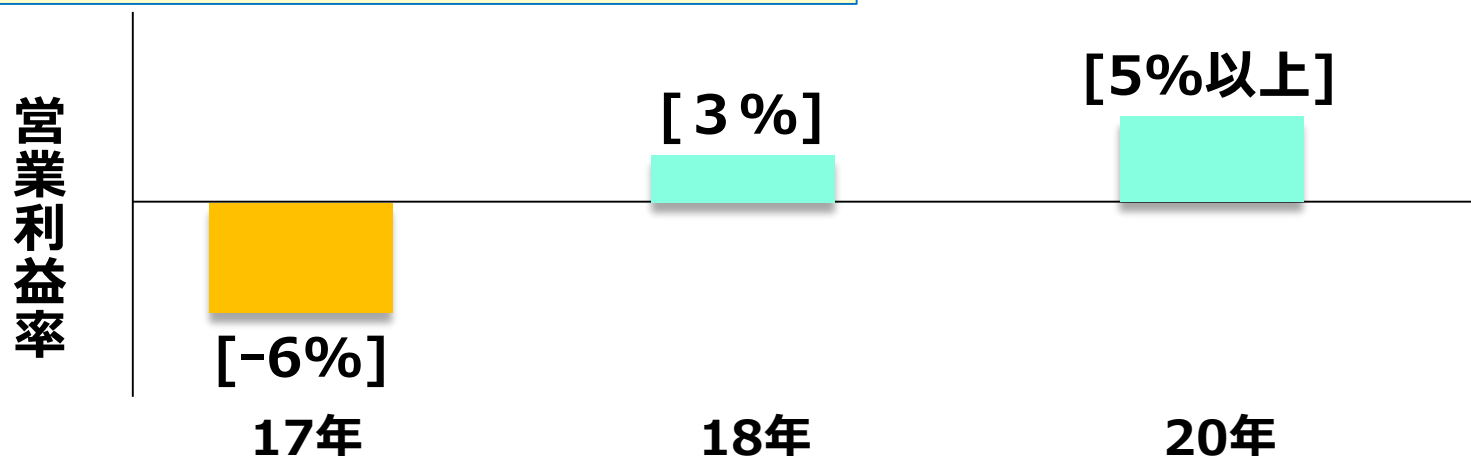
方針と課題

1. 収益力回復

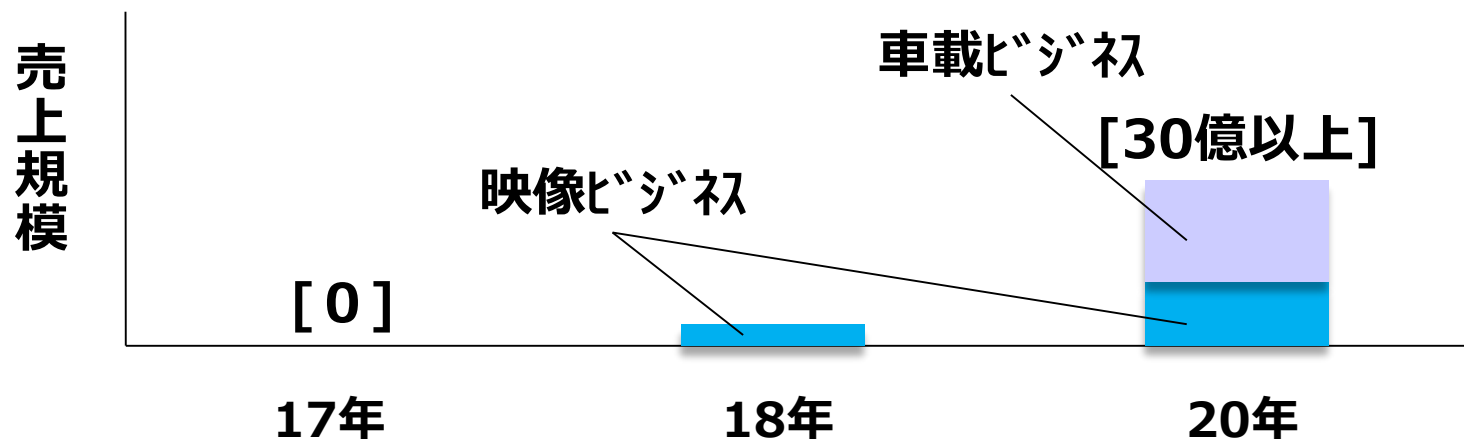
- (1) 高収益新光源モデルに集中・特化
(従来ランプの低収益モデルのディスコン)
- (2) コスト力強化 (他社協業で開発費縮減等)
- (3) 販売チャネル拡大 (OEM拡大、4K市場参入)

2. イメージング新市場の拡大 (映像/車載)

●プロジェクト収益力の回復



●イメージング新市場の拡大（プロジェクト技術の応用）

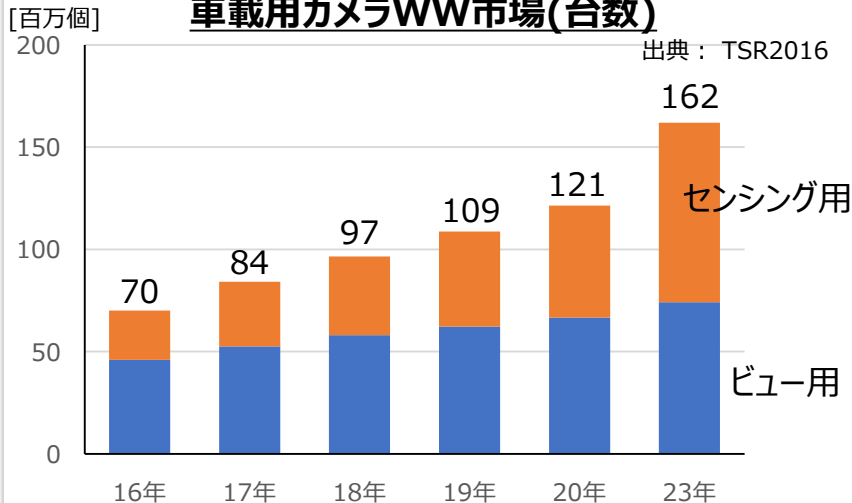


4. 車載レンズ

市場規模、成長率

- 先進運転支援システム(ADAS)市場拡大
- センシング用成長率：2.8倍（17年-23年）

車載用カメラWW市場(台数)



主要市場シェア・ポジショニング

WWシェア 20%以上、No.1を目指す

長期事業計画（2023）目標
中期経営計画（MG20）目標

- 売上高成長率 2023年 3倍超（2017年比）
- 営業利益率（MG20）15%以上

方針と課題

2020年以降急成長のセンシング市場でTOP

(1) 高性能高信頼性センシングレンズ開発

- ・高度光学設計技術
- ・車載用高信頼性材料プロセス技術

(2) WW 4 拠点体制とコスト競争力の構築

- ・世界4市場(中、米、欧、亜)への対応
- ・生産自動化の加速とサプライチェーンの構築

WW拠点展開

★グローバルTier1の地産地消要求に対応
2023年に現行比3倍超の生産体制を目指す

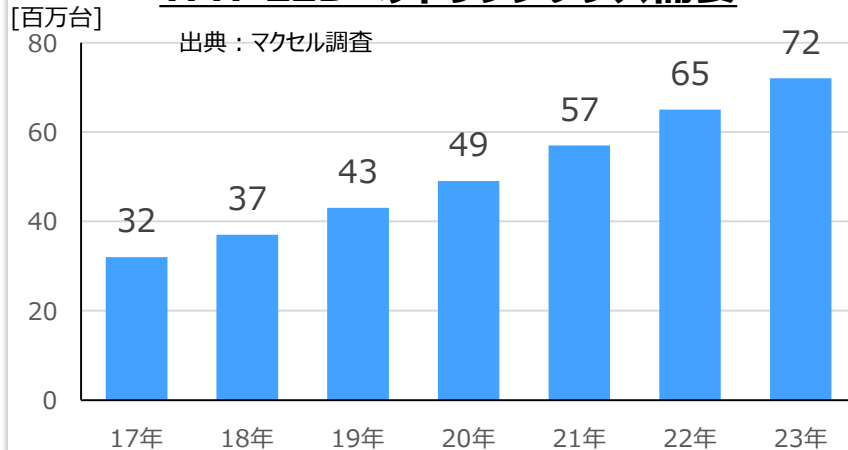


5. LEDヘッドランプレンズ

市場規模、成長率

● LEDヘッドランプ市場拡大 +15%/年

WW LEDヘッドランプレンズ需要



主要市場シェア・ポジショニング

WWシェア(台数) 50%以上をキープ

長期事業計画 (2023) 目標
中期経営計画 (MG20) 目標

方針と課題

海外4拠点拡大+コスト競争力強化で事業拡大

(1) WW 6 拠点計画(20年完目標)

中国・マレーシアに続き米州(18年)、欧州(検討中)展開

(2) コスト競争力の強化

ハイサイクル化と多数個取り、成形後の冷却処理改善

(3) (宮城)成形新建屋

国内顧客の納入先に対応した展開

WW拠点展開

★顧客拠点に密着した生産体制構築

海外4拠点拡大+(宮城)新建屋



- 売上高成長率 2023年 2.3倍超 (2017年比)
- 営業利益率 (MG20) 15%以上

maxell

Within, the Future

＜将来に関する記述についての注意事項＞

将来にわたる予想の部分につきましては、皆さまの投資の参考資料として、任意にご提供するものであり、当社の推測・予測に基づくものであります。従いまして、確約や保証を与えるものではありません。

予想と異なる結果となる可能性があることをご認識の上、ご活用くださいますようお願い申し上げます。